

申請番号

輸出貨物の製造用原料品に係る関税払戻し（減額・控除）申請書

令和 年 月 日

税 関 長 殿

申 請 者
住 所
氏名（名称及び代表者の氏名）

関税定率法第19条第1項(第5項又は第6項)の規定により関税の払戻し(減額・控除)を受けたいので、
下記のとおり申請します。

記

払戻し（減額・控除）を受けようとする関税の額			円		
払戻し（減額・控除）を受けようとする関税額の算出根拠					
輸 出 貨 物	品 名	個 数	数 量		
貨物製造報告書又は貨物製造証明書の枚数			枚		
輸出貨物の製造に使用した輸入原料品	品 名	数 量	輸入許可年月日	輸入申告番号	納税済証明書の発給年月日及び番号
1月ごとに払戻しを受けることについての希望の有無			有 無		

払 戻 し 関 税 の 受 領 方 法	1. 直接受領				
	2. 銀行振込	銀 行 名	銀行 支店 当座・普通		
		口 座 番 号			
		フリガナ			
		口 座 名 義			
3. 銀行送金	銀 行 名	銀行 支店			

(注) 1. この申請書は、2通を輸出地税関又は製造工場若しくは組合等の所在地の所轄税関（減額を受けようとする場合は輸出地税関に限る。）に提出して下さい。

2. この申請書は、関税定率法施行令第52条第1項に掲げる輸出貨物の品目の異なるごとに作成して下さい。

3. この申請書には、貨物製造報告書又は貨物製造証明書を添付して下さい。

4. 「払戻し（減額・控除）を受けようとする関税額の算出根拠」欄には、払戻し（減額・控除）を受けようとする関税額を算出した算式を記載して下さい。

5. 「納税証明書の発給年月日及び番号」及び「1月ごとに関税の払戻しを受けることについての希望の有無」欄には、関税の払戻しを受けようとする場合に記載して下さい。

6. 関税の払戻しを受けようとする場合には、希望する「払戻し関税」の受領方法の番号を○で囲んで下さい。銀行振込又は銀行送金を希望するときは、振込又は送金に必要な事項を記入して下さい。

7. 払戻し（減額）を受ける貨物が特例申告に係る指定貨物である場合は、「輸入許可年月日」欄に、特例申告書の提出年月日を（ ）書で併記する。

(規格 A 4)